

<試験概要>

細胞ストレスへのお客様の被験物質による抵抗性を評価いたします。
予備検討試験にて被験物質の細胞毒性を評価し、本試験での無毒性濃度域を決定します。その後、細胞に被験物質を処理し各種細胞ストレスからの抵抗性を評価します。

基本試験内容

細胞種：お客様ご指定の細胞種

予備検討試験

被験物質 7 段階濃度、N=3 にて細胞毒性試験を実施します。

本試験

予備検討試験の結果から無毒性濃度域の 3 段階濃度、N=3 にてストレス抵抗性試験を実施します。ご選択いただいた被験物質及びストレス処理パターン A、B、C から被験物質による抵抗性を評価します。

各種細胞ストレス

酸化ストレス：

直接的酸化ストレス：過酸化水素、過酸化水素/塩化銅（ヒドロキシラジカル）

間接的酸化ストレス：メナジオン（スーパーオキシドラジカル）

UV-A（ミトコンドリア由来一重項酸素）

紫外線ストレス：UV-A, UV-C 照射

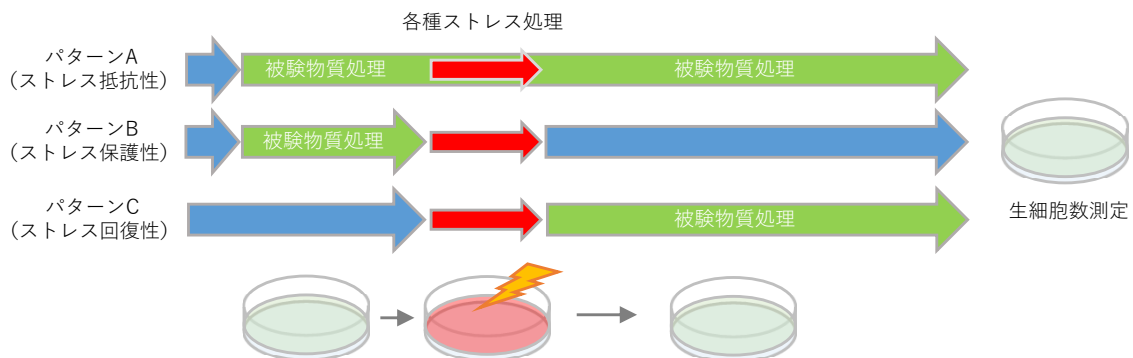
乾燥ストレス（培地除去）

その他ストレス：Rotenone（ミトコンドリア阻害による活性酸素上昇）

Tunicamycin（小胞体ストレス）、Thapsigargin（小胞体ストレス）

oxLDL（酸化脂質）、Amyloid β （神経ストレス）

被験物質及びストレス処理パターン



ご注文方法／納期

下記の情報を頂きまして、都度お見積りとさせて頂いております。

- ・被験物質の種数、性質（溶媒や水への溶解性）
- ・細胞種のご指定、ストレス処理のご指定

納期：試験材料が揃ってから約2ヶ月

※本試験は研究用です。研究用以外には使用できません。